

THE LONGINES WORLD'S BEST RACEHORSE RANKINGS

The official listing of the world's best racehorses

(For 3yos and upwards which raced between 1st December 2012 and 8th September 2013)

ワイズダン **【129】** が現役馬ではトップの座を維持している。同馬はフォースターデイヴ H(G2)を勝利し、連勝を8に伸ばした。

LONGINES World's Best Racehorse Rankings			
Leading Horses			
click here for complete rankings			
Rank	Horse	Rating	Trained
1	BLACK CAVIAR (AUS)	130	AUS
2	WISE DAN (USA)	129	USA
3	NOVELLIST (IRE)	128	GER
4	GAME ON DUDE (USA)	126	USA
4	TORONADO (IRE)	126	GB
6	ANIMAL KINGDOM (USA)	125	USA
6	DAWN APPROACH (IRE)	125	IRE
6	FORT LARNED (USA)	125	USA
6	ORFEVRE (JPN)	125	JPN
10	AL KAZEEM (GB)	124	GB
10	AMBITIOUS DRAGON (NZ)	124	HK
10	FARHH (GB)	124	GB
10	GOLD SHIP (JPN)	124	JPN
10	MILITARY ATTACK (IRE) (ex Rave)	124	HK
10	OLYMPIC GLORY (IRE)	124	GB
10	ST NICHOLAS ABBEY (IRE)	124	IRE

1年以上無敗である同馬は、昨年のフォースターデイヴでの勝利を皮切りに連勝記録を更新している。今年と同競走ではライバル達より 11 ポンド以上重いトップハンデを背負いながらも 1馬身 1/4 差で快勝している。

アメリカ西海岸では、ゲームオンデュード **【126】** がパシフィッククラシック (G1)を 8馬身 1/2 差で圧勝し、6連勝を記録した。この勝利により、同馬はダート及び人工馬場部門で世界トップとなった。

ノヴェリスト **【128】** はキングジョージ 6 世&クイーンエリザベス S(G1)においてトレーディングレザー **【120】** を 5 馬身差で降し、ヨーロッパにおけるトップホースの座を維持している。独調教馬である同馬は、能力を全て発揮するまでもなくバーデン大賞(G1)も制し、G1 競走 3 連勝を遂げた。

ブラックキャビア **【130】** は現役を退いたが、前回のランキング発表以降、トップクラスにおける牝馬の活躍も目立った。

ザフューグ **【123】** は今シーズン著しい成長を遂げている。同馬はヨークシャーオークス(G1)を 4 馬身差で圧勝した後、愛チャンピオン S(G1)ではアルカジーム **【124】** に 1 馬身 1/4 差をつけ制し、これまでで最も高い評価を得た。

ムーンライトクラウド **【122】** はモーリスドゲスト賞(G1)の 3 連覇を成し遂げた 1 週後にジャックルマロワ賞(G1)も制し、ドーヴィルの主要 G1 を連勝した。同競走では残り 200m で抜け出し、最後はオリンピックグローリー **【124】** の猛追を凌ぎ切った。3 着にはアンテロ **【120】** 、4 着にはデクラレーションオブウォー **【123】** が入っている。

デクラレーションオブウォーはその後、距離延長となった英インターナショナル S(G1)ではトレーディングレザーの追撃を振り切り、それまででベストの評価を得た。

またオーストラリアでは、アトランティックジュエル **【122】** がメモジーS(G1)を快勝し、見事に復活した。1 年 4 ヶ月休養していた同馬であるが、この競走では後続を早々と突き放し、余裕の手応えで 2 馬身 1/4 差をつける楽勝ぶりで、いまだ力が衰えていないことをアピールした。

現在、北米の牝馬トップである、ロイヤルデルタ **【121】** はトップハンデながらもデラウェア H(G1)を 10 馬身 3/4 差で圧勝した後に、パーソナルエンズン H(G1)も 4 馬身 1/2 差で制している。